

事業所名

みんなはなまる向陽町教室

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

17 日

法人(事業所)理念		子ども達の気持ちに寄り添い個性を強みに変えるよう支援します。子どもの力を信じ可能性を広げるようさまざまな活動を提供し、地域に根ざした支援を目指します。								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・他者との交流を通して、信頼関係の形成を支援し、自己肯定感を育みます ・本人の気持ちに寄り添い自己選択や自己決定を支援します ・保護者との信頼関係を構築し、相談できる信頼性を築きます 								
営業時間		9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルチェックや手洗い・うがい等の指導。健康状態の把握をする ・お出かけ／交通安全や社会生活のルールの獲得をする ・クッキング／季節の食べ物や調理に興味を持たせる ・健康院の高齢者による季節の紙芝居を楽しむ 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンス／音楽を聴きながら全身を動かすことによる身体感覚を養う ・体操／ヨガ講師による体の粗大運動を通し、平衡感覚、固有感覚を意識し発達を促す(向陽町教室) ・工作／指先の微細運動による感覚の認知形成をする ・外遊び／公園や近隣へお出かけして、自然や社会と触れ合い身体活動を促進する 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・創作／色、形、重さ、触感等の感覚を養う ・ビジョントレーニング／自分の体をイメージ通りに動かす訓練をする ・ブロック／立体造形物により、三次元の感覚を養う ・粘土・泥・スライム等の感覚遊び／感覚遊びを通して認知の発達を促す 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・sst／場面に応じたコミュニケーションを学ぶ ・集団遊び／縄跳び、コマ回し、鬼ごっこ等、集団での活動を通してコミュニケーション能力を養う ・コミュニケーション機器の活用／絵カード、記号等を活用し、環境の理解と意思伝達を円滑に行える力をつける ・始まりの会・帰りの会／一人ひとり自分の思いを伝えることで自信をつける 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・お出かけ／地域の人達や交流のイベントへの参加により、他者との関わりを学ぶ ・ごっこ遊び／共同遊びを通して社会性の発達を促す ・職場訪問・職場体験／高学年には社会への参加の意識づけをする ・地域の方達や大学生との交流をする 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談やツール、電話での情報共有をおこなう ・関係者や関係機関と連携しつつ、支援体制を構築する ・家族の休息、リフレッシュのためレスパイトケアを提供する 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・移行先への支援内容等の情報提供 ・保護者との情報の共有を図る ・関連機関との連携や支援体制の構築 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・健康院の高齢利用者との寺子屋活動で交流を楽しむ ・地域のイベントに積極的に参加し、地域社会との交流を深める。 ・地域の大学等との交流をはかる 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修、リモート研修への定期的な参加と研さん ・定期的なスタッフミーティング、ケース検討会の開催 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・各季節のイベント ・誕生日イベント ・外出してのイベント参加 								